

## 平成28年上尾市教育委員会7月定例会 会議録

- 1 日 時 平成28年7月21日(木曜日)  
開会 午前10時01分  
閉会 午前11時10分
- 2 場 所 上尾市役所 教育委員室
- 3 出席委員 教育長 池野和己  
教育長職務代理者 細野宏道  
委員 甲原裕子  
委員 吉田るみ子  
委員 岡田栄一  
委員 中野住衣
- 4 出席職員 教育総務部長 保坂了  
学校教育部長 西倉剛  
教育総務部 図書館長 黒木美代子  
教育総務部次長 関孝夫  
学校教育部次長 大室賢司  
教育総務部主席副参事 鈴木利男  
学校教育部副参事 兼 学務課長 市河利之  
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 今泉達也  
学校教育部副参事 兼 中学校給食共同調理場所長 鈴木宏明  
教育総務部 教育総務課長 荒井正美  
教育総務部 生涯学習課長 小宮山克巳  
教育総務部 図書館次長 島田栄一  
教育総務部 スポーツ振興課長 長谷川浩二  
学校教育部 学校保健課長 松澤義章  
書記 教育総務課主幹 森泉洋二  
教育総務課主査 吉野誠  
教育総務課主査 周曉蘭
- 5 傍聴人 3人

## 6 日程及び審議結果

### 日程第1 開会の宣告

### 日程第2 6月定例会会議録の承認

### 日程第3 会議録署名委員の指名

### 日程第4 報告事項

報告事項1 平成28年上尾市議会6月定例会について

報告事項2 平成27年度上尾市立公民館事業の状況について

報告事項3 「上尾市人権教育推進プラン（基本計画）」の改訂に関する上尾市人権教育推進協議会への諮問について

報告事項4 平成28年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について

報告事項5 平成28年6月上尾市小・中学校学いじめに関する状況調査結果について

報告事項6 平成28年5月ネットパトロールに関する状況調査結果について

報告事項7 平成27年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

報告事項8 熊本地震に伴う被災地への職員派遣について

### 日程第5 今後の日程報告

### 日程第6 閉会の宣告

## 7 会議録

### 日程第1 開会の宣告

(池野和己 教育長) 皆様こんにちは。ただ今から、平成28年上尾市教育委員会7月定例会を開会いたします。本日は、傍聴の申出はありますか。

(荒井正美 教育総務課長) 3人の方から傍聴の申出があります。教育長の許可をお願いします。

(池野和己 教育長) 傍聴を許可します。ご案内をお願いします。

～ 傍聴人入場 ～

### 日程第2 5月定例会会議録の承認

(池野和己 教育長) 「日程第2 6月定例会会議録の承認」についてです。会議録につきましては、すでにお配りをして、確認していただいておりますが、何か修正等があればお伺いします。いかがでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、会議録につきまして、承認することに異議はありませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議ないものと認め、6月定例会については中野委員にご署名をいただき、会議録といたします。

### 日程第3 会議録署名委員の指名

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第3 会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、細野教育長職務代理者をお願いいたします。

(細野宏道 教育長職務代理者) はい。

### 日程第4 報告事項

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第4 報告事項」でございます。本日は、7件の報告を通知させていただいておりますが、1件追加させていただきまして、8件の報告がございます。よろしくお願いいたします。

(保坂了 教育総務部長) 「報告1 平成28年上尾市議会6月定例会について」の全体概要を関教育総務部次長が、一般質問の概要を両部部長より説明いたします。次に、「報告2 平成27年度上尾市立公民館事業の状況について」及び「報告3 「上尾市人権教育推進プラン(基本計画)」の改訂に関する上尾市人権教育推進協議会への諮問について」を小宮山生涯学習課長より報告いたします。

## ○報告 1 平成28年上尾市議会6月定例会について

(関孝夫 教育総務部次長)「報告 1 平成28年上尾市議会6月定例会について」報告いたします。会期は、平成28年6月10日から6月27日までの18日間で開催されました。市長提出議案のうち教育関連について報告いたします。議案第57号「平成28年度上尾市一般会計補正予算(第1号)」につきましては賛成多数で原案可決されました。歳入予算につきましては、市民体育館移動式バスケットゴール購入に対するスポーツ振興くじ助成金に伴う補正、歳出予算につきましては、バスケットゴール購入のほか、平方幼稚園臨時教諭等賃金、アップスマイル教員の賃金の補正となっております。次に議案第61号「町の区域を新たに画し、及び変更することに伴う関係条例の整理に関する条例の制定」につきましては、全会一致で原案が可決されました。これは、小泉土地区画整理事業施工区域内の区画の設置に伴うもので、教育委員会関連では大石小学校、大石公民館が該当となっております。続きまして、市政の対する一般質問につきましては、両部長から御報告いたします。

(保坂了 教育総務部長) 恐れ入ります、別冊の市政に対する一般質問答弁要旨をご用意ください。教育総務部関連では、8人から一般質問があり、鈴木議員、井上議員、糟谷議員、秋山かほる議員の4人からは新図書館についての質問を受けております。2ページをお開きください。橋北議員からは、熊本地震を受けての「耐震対策の安心安全について」の中で、学校における非構造部材、いわゆる窓ガラスなどの安全対策をメインに質問をいただき、今後は避難所となる体育館を優先に、ガラス面の飛散対策について検討していく旨、また、耐震補強が済んでいても、安全ということではなく、学校での避難訓練の実施など、子供たちへの防災教育を行い、生命の確保に努めていく旨の答弁をしました。4ページをお願いします。池田議員からは「老朽化した、あるいは危険な用具設備について」の質問に対し、長年、利用しているものもあるが、日常点検により安全に利用いただいている旨、答弁しました。同ページ下段からの鈴木議員からは、「新図書館について」事業費や説明会などの開催について、また、白岡市が現在計画している図書館が入る生涯学習施設の進め方と上尾市との比較などについての質問があり、事業全体の総事業費と建設費が混同しているため、その違いについて説明しました。また、説明会について予定はしていない、市民の意見をいただくには説明会の開催より、広報やウェブサイトを通して意見聴取を行う方がより多くの意見がいただけるものと考え、また、白岡市とは事業の進め方に違いはあるものの、今後も市民の意見を聴取することで魅力ある新図書館複合施設を建設し、市民サービスの向上につなげていく旨答弁しました。9ページをお願いします。平田議員から「瓦葺掛樋史跡の保全・整備」についての質問をいただき、地域の歴史を考えるうえでも貴重な文化財であり、平成27年11月に上尾市登録文化財としたこと、今後は適切に保存・管理を行い、また、歴史セミナーなどの講座により活用を図っていく旨答弁しました。10ページ下段をお願いします。浦和議員から「総合教育会議について」と「新教育長の経営方針」などの質問があり、総合教育会議の部分につきましては市長政策室が答弁し、新教育長の経営方針につきましては、12ページにありますように、「子供たちが発達段階に応じて、市民であることの自覚を持って、将来よりよい社会を築いていく形成者として成人すること、それが教育の目指すべきところであり、これを実現するためには学校・家庭・地域がより一層の連携を図り協働して進めていくことが大切である」ことなど、教育長より答弁をいただきました。13ページをお願いします。井上議員からは「新図書館建設について」と「東町小プレハブ教室の解消について」の質問があり、新図書館関連では15ページ下段からにありますように「東京オリンピックの影響により建設物価が高騰しているが、建設の延期や凍結は考えていないのか」に対し、オリンピックや東日本そして熊本地震の復興による労務単価の上昇は想定し、検討しているが現在、延期や凍結は考えていないということ、また、「建設を急ぐ理由は何か」に対して、現本館の図書収容能力の限界、閲覧席、学習席の不足、また、だれもが利用しやすい図書館でないことから、図書館サービス計画や総合計画に位置付けられたものであると答弁しました。17ページの「東町小プレハブ校舎が解消できない理由は何か」については、上尾市全体を見ると、平成19年度から平成28年度までに児童数が1、

470人程度減少しており、この数は大規模校2校分に該当し、こうした状況を踏まえると、新たに校舎を建て直すという考え方は難しいという考えを示しました。17ページ下段からは糟谷議員からの「新図書館問題について」となりますが、総合的判断とした理由については延べ面積が5,000㎡の施設面積、100台の平置き駐車場の確保を前提とし、各種法的規制やインフラ整備の状況、交通の便、土地取得価格などを考慮したものであることを答弁し、また、市長に対し、「新図書館建設に対し、凍結や再検討といった請願署名が3,000人位あるが、この署名をどう思うか」に対し、賛成できないという声があることは承知しているが、現本館は様々な市民ニーズにこたえることができないことから、市民に愛されるような施設を建設し、上尾市の発展のためにも整備計画を進めるとの答弁をしました。20ページ下段からは秋山かほる議員の「図書館本館を上平に移転する問題について」の質問になりますが、内容的には建設候補地を上平公園西側とした政策会議の議事録の内容に言及した質問であり、主に他の候補地を選定しなかった理由についての内容でした。その他、延べ面積5,000㎡程度、駐車場100台程度を必要とする根拠などの答弁をしました。教育総務部関連は以上でございます。

(西倉剛 学校教育部長) それでは、学校教育部に関係する一般質問ですが、今回は3名の議員さんからいただいております。恐れ入りますが、答弁要旨資料の1ページをお開きください。田中一崇議員さんからは、「市民の健康について」の中で、「ロコモティブシンドローム」や「給食のメニュー」などについて、質問をいただきました。今年度より学校では、骨や関節などの疾病の早期発見のために運動器検診を行っていること、給食のメニューについては、文部科学省が示している学校給食摂取基準に基づいて、栄養バランスを考えた上で決めていることなどを答弁いたしました。次に3ページをお願いいたします。戸野部直乃議員さんからは、「発達障害について」の中で、アップスマイルサポーターの支援や通級指導教室の設置について、質問をいただきました。アップスマイルサポーターは、担任の補助として学習や生活の支援を行っていることや、通級指導教室については、埼玉県教育委員会に教員の配当をお願いしていくことなどを答弁いたしました。次に9ページをお願いいたします。平田通子議員さんからは、「中学校入学前の就学援助費の支給」について質問をいただきました。就学援助は、就学していることが前提となることから、入学前に新入学児童生徒学用品費の支給は考えていないとの答弁をいたしました。学校教育部からは以上でございます。

## ○報告2 平成27年度上尾市立公民館事業の状況について

(小宮山克己 生涯学習課長)「報告2 上尾市立公民館運営事業の状況について」でございます。上尾市公民館管理運営規則第17条第2項で、公民館の事業の状況について、7月末日までに点検及び評価を行った上で教育委員会に報告するという規定がございますので、これに基づき、報告をさせていただきます。恐れ入りますが、別冊の「平成27年度 公民館事業状況」の1ページをお開きください。上尾市の6館の公民館では、施設利用が年間1万9,422件、利用人数が28万3,541人ございました。公民館の主催事業でございますが、年間129事業を実施し、1万9,357人が参加しております。上尾市生涯学習振興基本計画では、体系的な年次計画を推進するという計画を立てておりますが、学習機会の提供については、大きく3つに分けておりまして、①「きっかけを作る学び」②「連携・協働した学び」③「地域に向き合う学び」となっております。「きっかけを作る学び」については「伝統文化歴史」「芸術」「健康スポーツ」「生活」「世代別」に細分化することで、講座のテーマに偏りのない幅広い講座の実施に努めてきました。公民館の事業全体を「情報提供」「学習機会の提供」「団体の支援」「成果の活用」に分類して、それぞれ自己評価をしております。詳細につきましては各ページをご覧ください。課題といたしましては、利用者の高齢化を挙げる公民館が多くなっています。今後は若い年齢層への啓発や講座の取組へ力を入れていくなど、これからの公民館事業の大きな課題の1つとして、取り組んでいきたいと考えております。以上でございます。

### ○報告3 「上尾市人権教育推進プラン（基本計画）」の改訂に関する上尾市人権教育推進協議会への諮問について

（小宮山克巳 生涯学習課長）続きまして「報告3 「上尾市人権教育推進プラン（基本計画）」の改訂に関する上尾市人権教育推進協議会への諮問について」でございます。これは、上尾市人権教育推進協議会条例に基づくものでございます。現行の「上尾市人権教育推進プラン」は、すべての市民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会を目指すとともに、さまざまな人権課題の解決を図るため、人権教育の分野において、その実現を具現化し、その進行管理に資することを目的に、平成19年3月に策定されたものです。改訂の背景としまして、策定より10年を経過する中、平成23年8月には「上尾市人権施策推進指針」、平成25年2月には「埼玉県人権教育推進プラン」が策定されております。近年の社会情勢の変化にともなって、新たな人権課題に対応する必要性が生じてきており、あわせて新法令等との整合性を図るために、今回プランを改定するものです。現行の基本方針は継続しながらも、ただいまご説明申し上げました改訂の背景に沿って、修正と内容の充実を図るということで、一部を改訂するものです。以上でございます。

（西倉剛 学校教育部長）それでは、学校教育部より報告します。「報告4 平成28年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について」から「報告6 平成28年5月ネットパトロールに関する状況調査結果について」までを、今泉副参事兼指導課長より、「報告7 平成27年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について」を松澤学校保健課長より報告いたします。

### ○報告4 平成28年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について

（今泉達也 指導課長）4ページでございます。「報告4 平成28年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について」報告いたします。5ページをお願いいたします。こちらは、陸上・水泳以外の個人競技の結果でございます。卓球3位を除いて、県大会出場となっております。次に、6ページ、7ページは、陸上の個人競技の結果でございます。原則2位までが県大会出場でございます。次に、8ページは、水泳の個人競技の結果でございます。9ページの通り、3位以内が県大会出場となっております。次に、10ページは、団体競技の結果でございます。県大会出場は下段のとおりでございます。「上尾市の予選会の結果」は以上でございます。続きまして、11ページは、「通信陸上競技大会の結果」を一覧として示しております。下段にございます、男子200mで上平中・太田君、男子1,500mで西中・坂本君、女子走り幅跳びで瓦葺中・佐藤さんの全国大会の出場が決まっております。なお、太田君、坂本君につきましては、表にはございませんが、それぞれ準決勝、予選で全国大会参加標準記録を突破したことによる参加でございます。全国大会、関東大会へ参加した選手の結果につきましては、8月の定例教育委員会にて、ご報告させていただきます。

### ○報告5 平成28年6月上尾市小・中学校学いじめに関する状況調査結果について

（今泉達也 指導課長）12ページでございます。「報告5 平成28年6月上尾市小・中学校学いじめに関する状況調査結果について」報告いたします。13ページをお願いいたします。6月のいじめの状況につきましては、小学校で2件、中学校で1件の認知がございました。中学校につきましては解消しましたが、小学校の1件が継続指導中でございます。

### ○報告6 平成28年5月ネットパトロールに関する状況調査結果について

（今泉達也 指導課長）14ページでございます。「報告6 平成28年5月ネットパトロールに関する状況調査結果について」報告いたします。15ページをお願いいたします。5月の調査結果でございますが、学校非公式サイト41件で新規が4件ございました。個人サイトは新規の発見件数31件、

閉鎖件数1件で270件となっております。状況でございますが、リスクレベルが高く、緊急性のあるものはございませんでしたが、リスクのある主な内容としましては、喫煙やキスの写真の記載などとなっております。今後も注意深く見守ってまいります。以上、報告いたします

#### ○報告7 平成27年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

(松澤義章 学校保健課長) 恐れ入りますが、16ページをお願いいたします。「報告7 平成27年度上尾市学校安全パトロールカー事業の運行実績について」報告をさせていただきます。平成19年6月からスタートいたしました本事業も、9年が経過し、地域の防犯ボランティアの皆様やPTAの皆様などの協力により、児童生徒の安全を初め、地域の防犯対策に大きな役割を果たしております。お示ししております1の運行実績でございますが、大変申し訳ございません。数字が見づらくなっているかと存じます。順次申し上げます。回数につきましては、11台合計で2,197回、1台平均199.7回、1台月平均16.6回、距離につきましては、同じく上から、34,653km、3,150km、15.8km、時間につきましては、同じく上から、2,446時間、222.4時間、1時間6分となっております。前年度と比較いたしまして、回数、距離につきましては、若干の増加傾向にあり、時間につきましては、前年とほぼ同じ時間数となっております。また、2の月別グラフにつきましては、年度を通して例年と同様の推移となっております。参考でございますが、青色回転灯を点灯するために必要な「実施者証取得者」も平成27年度末現在で、2,956名となっております。また、児童生徒の交通事故につきましては、平成22年度が46件、平成23年度45件、平成24年度38件、平成25年度39件、平成26年度28件、平成27年度39件と大きな変動はなく推移をしている状況でございます。今後に向けても、児童生徒の安全確保、地域防犯の抑止力の一助となるよう推進していきたいと考えております。以上、報告とさせていただきます。

(保坂了 教育総務部長) 本日追加となりました、「報告8 熊本地震に伴う被災地への職員派遣について」を荒井教育総務課長より報告いたします。

#### ○報告8 熊本地震に伴う被災地への職員派遣について

(荒井正美 教育総務課長) 「報告8 熊本地震に伴う被災地への職員派遣について」口頭にて報告いたします。4月14日に発生しました熊本地震に伴いまして、被害が甚大であったため、各自治体から応援職員が派遣されております。上尾市におきましては、これまで市長部局の方から4名、建築に関する技師が派遣をされておりますが、今回、教育委員会の方からも1名、職員の派遣が決まりましたので報告をいたします。派遣職員は、教育総務課の平賀主幹でございます。派遣期間は、7月25日から8月4日までの12日間になります。派遣場所は、熊本県の益城町になります。派遣業務につきましては、り災証明を発行するための家屋被害認定調査業務になります。平賀主幹は埼玉県被災建築物応急危険度判定士、被災宅地危険度判定士の資格を持っておりまして、東日本大震災の時に仙台市の方に2週間程派遣されており、そうした経験を踏まえて、被災者のために貢献したいとのことで派遣をすることになりました。り災証明を発行する業務は、大変デリケートな業務でございますが、被災地の復興には欠かせない業務であり、力を注ぎたいと本人の申し出ておりました。以上、報告となります。

(保坂了 教育総務部長) 報告は以上となります。よろしくをお願いいたします。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。報告につきまして、何か意見、質問等ありましたらお願いします。

(細野宏道 教育長職務代理者) 市議会報告についてですが、先程の概要説明では図書館についての一

般質問が多く、私も議会の方で傍聴させていただきました。1点お願いしたいのですが、先程説明にありましたように、図書館サービス計画や総合計画に事業が位置付けられているとのことでした。これまで、協議会や懇話会、パブリックコメントなどでさまざまな意見を吸い上げて進めておりますが、位置付けられた計画において、今どのように進められているのかということが一般市民にはなかなか分からないと思いますので、タイムスケジュールとして、最終的にここまでに造るにあたり、どのような意見を吸い上げていくのかなど、もう少し具体的に分かるように示していただければと思います。市民の方に情報提供していくことで、理解が得られていくと思いますのでよろしくお願いいたします。

(黒木美代子 図書館次長) 今年の3月に基本設計が完了してから、市民の方々に周知できる部分も多くなってきましたので、現在は、ホームページで周知するとともに、最近では、本館、分館、公民館図書室に、外観・内観のパース図、位置図、利用者の方の要望などを「みんなで作ろう新図書館」ということで周知しています。同時に、小中学校の図書委員を中心に、新しい図書館ができたらしどのようなイメージでアイデアを募集していただけるか、校長先生に依頼をしており、8月末に意見をいただけたものを新しい図書館の事業の中に反映できるものをしていくとのことで周知しています。広報あげおの中に「ようこそ図書館」という図書館の特設ページがあるのですが、その中に「みんなで作ろう新図書館」という項目をたてて、毎月周知していきたいと考えております。今年の3月に策定した「第2次図書館サービス計画」においては、本計画は5年を踏まえた計画でありまして、計画の中に新図書館についても明記されております。計画の進行管理は毎年行い、進捗状況を確認しながら事業を展開していきたいと考えております。

(吉田るみ子 委員) 井上議員からの一般質問の中で、東町小学校のプレハブ教室の解消についてありました。東町小学校は私の住む学区ですが、プレハブ教室ができてからかなりの期間が経過しています。西日を避けるために、よしずがかかっているのですが、よしずがかかっている学校はかなりめずらしいのではないかと思います。地域の方々からは、夏は暑く、冬は寒く、いつまでも変わらずどうなっているのかしら、と質問されることもあります。大きな地震が発生した時は怖いような気もします。東町小学校にはたまに行く機会があるのですが、素晴らしいランチルームや資料室があります。そこを普通教室に変えていくのはもったいないような気がします、やはり子供が中心ではないのかなと思います。私の家の近くにも新しい家がどんどん建っており、小学生の子供を抱えている家庭が多く、東町小の児童はますます増えていくと思います。教育委員会としていろいろと考えていることとはと思いますが、お聞かせいただければと思います。

(荒井正美 教育総務課長) 東町小学校のプレハブ教室については15年4か月が経過しておりまして、長年プレハブ教室を使用しております。教育委員会としましても改善が図られるべきと考えております。ただ、一般質問の答弁にもありましたように、上尾市全体の児童数は減っております。9年前と比較しまして、大規模校2校分1、500名ほどになります。また、上尾市の公共施設マネジメント計画がございまして、公共施設の老朽化に伴い、施設の再編、機能移転、複合化など長期的に検討していかなければなりません。学校は上尾市の施設の6割を占めておりまして、そのような視点から考えますと、増築することは、現実的にはなかなか難しいものと考えております。しかし、暑さ対策やトイレの臭いなどの改修は進めてきておりますので、今後も環境改善を進めつつ、吉田委員さんからご指摘ありましたように、新興住宅が増えることによる児童数の社会増などをしっかりと把握しながら考えていきたいと考えております。また、東町小学校には、ランチルームや資料室などといった普通教室に転用することができる教室もございまして、学校側と協議を重ね、検討していきたいと考えております。

(岡田栄一 委員) 戸野部議員さんが「発達障害について」質問しておりますが、発達障害の児童の保



護者に対して、何かアドバイスをしているのでしょうか。

(西倉剛 学校教育部長) 発達障害のお子さんに対して、まず相談先となっているのが教育センターになります。教育センターにいる相談員や教育心理専門員などが相談を受けております。また、学校としましても親の状況などを民生委員、児童委員と連携を図りながら相談をしていく体制になっております。親が発達障害であり、その方のお子さんも発達障害であるというケースもございまして、そういった場合は、市の発達支援センターと連携を図りながら進めている状況でございます。

(吉田るみ子 委員) 発達障害も含めた、児童生徒の学習の遅れに対する支援ということで気になっていることがあるのですが、生活困窮家庭の児童生徒の学習の遅れを最近よく耳にします。母子家庭が多いと聞いておりますが、母親がダブルワークとかトリプルワークなどで、子供が勉強したいときに親がいなくて勉強できる環境ではないようです。文科省が進めているコミュニティスクールのように、そのような児童生徒が通える、気楽に質問できて教えてもらえるような環境づくりについてはどうなのかと思います。さいたま市には子供たちが自由に出入りできて、勉強を教えてもらえるところがあると聞いたのですが、上尾市ではどういった状況になっているか伺いたいと思います。

(西倉剛 学校教育部長) どこまでの範囲で申し上げたらよいか難しい部分があるのですが、例えば要保護家庭のお子さんにつきましては、教育委員会ではなく市長部局の管轄になりまして、健康福祉部が中心となって行っているのですが、市内の東西1箇所ずつ、学習支援を行うための教室を設置して進めております。どこまでひろげて行うかについては、担当部局の中で検討を重ねておりまして、教育委員会としまして、どのように手を差し伸べていくかにつきましては、今現在、調整を図っているところでございます。

(中野住衣 委員) 同じく発達障害の件についてですが、平成15年の埼玉県調査において児童生徒の12%ほどであったと記憶しております。教員は担任を持つクラスの子供に発達障害のある子供を受け持つこともあり、そのことに対し、教員全体が研修などの中で、児童生徒への指導や対応、きめ細やかな支援について培っていかねばならないと思います。そこから築かれる担任との信頼関係はとても重要なことであると思いますが、そのような研修は行っておりますか。

(西倉剛 学校教育部長) 市内の特別支援学校にコーディネーターの方が4、5名いるのですが、学校からの要請に基づきまして、コーディネーターの方が相当の日数、学校に入ってきていただいております。学校によりましては、該当する児童生徒を固定し、その児童生徒に対する支援や指導についてご意見を伺っております。また、いろいろなケースを想定した研修会なども行っていただいております。発達障害を持った児童生徒への支援・指導方法についてはかなり進めている状況であると考えております。勿論、それで十分ということではございませんが、各学校では様々な場面でしっかりと対応していただくようにしております。

(甲原裕子 委員) 一般質問の中で「耐震対策の安心安全対策について」の答弁がございまして、地震が多く発生しておりますので、議員さんからのご意見を踏まえて、さらに安心安全についてご検討をしていただきますようよろしくお願いします。

(中野住衣 委員) 学校安全パトロールカーの事業実績報告がありましたが、パトロールを行う時間帯を教えてください。

(松澤義章 学校保健課長) 学校安全パトロールカーは各中学校区に1台配置されておりますが、小学、

生、中学生の下校時が主な活動時間帯でございます。

(中野住衣 委員) 先ほど、中学生の体育大会の結果報告がございましたが、中学生が部活を終えて帰宅する時間は遅い時間帯になると思いますので、刃物を振るような事件がありますが、パトロールを行うことが犯罪の抑止力にもなると思いますので今後ともよろしくお願いします。

(岡田栄一 委員) 先ほど、中学生の体育大会の結果報告がありました。聞くとところによると、修学旅行が重なっている学校があったようですが、そうすると大会に支障が生じたり考えられますが、修学旅行が重ならないように日程を組んだりできないのですか。

(西倉剛 学校教育部長) 上尾市内11校の中学校の修学旅行ですが、生徒数が多いことから新幹線の予約を取るにあたり、関修連という、関東の公立学校の修学旅行の日程をうまく組んでいく任意の団体に入っております。関修連の方で、3年前に、どの学校はどの時期に新幹線を取ると決めております。当然、その中ではローテーションがございまして、今年は6月の後半が多かったのですが、年によっては、4月であったり5月であったりと時期が変わってきます。新幹線を取るためのローテーションによっては、今年のように大会に重なってしまうことがございますが、恒常的ではございませんのでご理解いただきたいと思っております。

(細野宏道 教育長職務代理者) 報告事項2についてお伺いします。多くの公民館事業を行っていただきありがとうございます。報告資料別冊の2ページ目からは、A、B、Cと評価が記載されております。Bとしては、「課題はあるが、ある程度の成果は得られている」ということで、それぞれ自己評価していただいております。事業ですのでPDCAサイクルがありまして、最終的に必要なのが「どう変えていくか」であるかと思っております。各公民館の事業評価の最後に、「総合評価」「成果」「課題」が記載されておりますが、「最終的にどうしていくか」ということが、この冊子には記載がありません。1点目の質問として、各公民館で、評価後の今後の方向性について作成しているのかを伺います。また、評価の中で、「利用者の高齢化が課題である」との記載がありますが、高齢化は公民館に限ったことではなく、理由にならないのではないかと思います。例えば、若い人への取組に対して6館でチームを作って話し合いなどを行っているのか、を2点目として伺います。

(小宮山克巳 生涯学習課長) 公民館の運営につきましては、公民館運営審議会に内容について報告をし、ご指摘をいただいております。各サークルとも高齢化が進み、維持が難しくなってきているということが課題になっておりますが、一方で取り組んでいるテーマといたしましては、幼児を対象とした講座、小学生を対象とした講座、児童へ新たな学びの機会を提供する講座、PTA活動としてヨガやストレッチの教室など、様々な世代に対する講座を取り上げて取り組んでいる状況がございます。また、テーマを振り分けるなどしまして、各館で偏りがないように取り組んでおりますのでご理解いただきたいと思っております。社会的に高齢化が進んでいる中で、幅広く講座を行っていくことにつきましては、公民館全体が集まった公民館運営審議会の中で情報を共有しながら、各館で新たな施策、講座や取組について体制を整えおります。

(関孝夫 教育総務部次長) 評価に関しましては、自己評価という形で終わっておりますので、公民館運営審議会からも評価をいただき、相対的に見ていければと考えております。高齢化が課題となっていることにつきましては、公民館祭りの中での記載が多く、設営時にパネルを運ぶことが大変で公民館祭りに出られないなど、運営が難しくなっていることが現実であります。そのように課題が出てくることにより、その話題を共有し、公民館運営審議会でも審議を行いながら、方向性を考えていきたいと思っております。

(細野宏道 教育長職務代理者) 公民館事業は生涯学習の核であると思いますので、よろしくお願いいたします。

(中野住衣 委員) 公民館事業については私も事後評価を見させていただきました。今年はほとんどの公民館祭りに参加させていただいたのですが、作品が素晴らしくて感動しました。ひとそれぞれの作品に向かう心がみえて、私はすごく感動しました。その中で、私が一番感動したサークルに、私は入りました。サークルの方は私より先輩の方ばかりですが、皆さんとても生き生きとしていて、趣味に向かう気持ちは若い人たちと変わりません。私はこの評価を見ていて、「情報提供」「きっかけをつくる学びの提供」「成果の活用」に力を入れていただき、公民館事業の充実を目指していただければと思います。安定した生活がある中で、自分がやりたいことをやり、生活を充実させていくことが市民の豊かな暮らしであると思いますので、それを保障できるように公民館事業を充実していただければと考えます。よろしくお願いいたします。

(小宮山克巳 生涯学習課長) 自分の生活以外に、自分の打ち込める趣味を持っている方は、本当に人生が楽しめるのではないかと考えております。「いつでもどこでもだれでも学べる多種多様な学習機会を体験的に提供します」ということで今後も公民館活動を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

---

## 日程第5 今後の日程報告

(池野和己 教育長) ありがとうございました。それでは、続きまして、今後の日程報告をお願いします。

(荒井正美 教育総務課長) 今後の日程でございますが、まずは、本日でございますが、本日の夕方、「上尾市中学生海外派遣研修」ということで、22名の中学生3年生が11日間の日程でオーストラリアのロッキンバレーへ出発される予定です。この海外派遣研修は、今泉副参事兼指導課長が団長を務められ、引率されるということでございます。何時間後にはそれぞれの生徒さんの想いを乗せて機上の人ということになるかと思いますが、せっかくですので、今泉副参事より、ご出発にあたってのご挨拶をいただければと思います。

(今泉達也 指導課長) いよいよ出発の日を迎えることとなりました。本日午後3時より出発式を行い、午後3時30分に出発します。飛行機は午後10時25分発となります。これまで、教育長をはじめ、委員の皆様には多くのご支援ご心配をいただき感謝申し上げます。海外派遣にあたりまして研修生には3つの方針として「積極的に国際交流を図る」「目標を持った研修にする」「責任を持って行動をする」ということを示してまいりました。研修生は意欲的に、ひとりひとりが上尾の親善大使としての自覚を深め、一致団結して準備を進めてきたとこととでございます。11日間の研修で多くのことを学び、ロッキンバレー市との友好都市としての絆を固く結び、帰国後には成長した姿を見せてくれることと期待をしております。私は団長としまして、引率教員、指導主事と共に、研修生が充実した研修を送ることができるよう指導・支援してまいります。帰国は31日になります。安全に気を付けて行ってまいります。これまでのご指導誠にありがとうございました。

(荒井正美 教育総務課長) それでは、8月の日程をご案内させていただきます。8月3日(水)は、午後2時より子ども議会が予定されており、教育委員会関係では、5本の質問が予定されています。

続いて8月18日（木）ですが、午前10時から、教育委員会8月定例会となっております。なお、この日は、午後から、コミュニティ・スクールの視察研修ということで、新座市教育委員会へ行く予定もございます。委員さんの中では、細野教育長職務代理者さんと吉田委員さんに事務局職員と一緒にご同行いただく予定ですので、よろしく願いいたします。最後になりますが、8月25日（木）は、各学校の二学期の始業式となっております。日程報告は以上でございます。

（池野和己 教育長）ありがとうございました。そのほか、委員の皆様から、ご意見・ご要望がありましたら、お願いいたします。

～委員全員から「なし」の声～

---

### **日程第6 閉会の宣告**

（池野和己 教育長）それでは、以上で、予定されていた日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会7月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

平成 年 月 日 署名委員